



アイヤーム・アハリー
Ayyam Ahli / Days of "Ahli"
2023年10月19日

緊急号 02

アハリー・アラブ病院を支援する会 共同代表 村山盛忠・藤田 進
169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 キリスト教事業所連帯合同労働組合気付 MAIL : ayyam_ahli@yahoo.co.jp

アハリー・アラブ病院を支援する会ニュース・レター

アハリー・アラブ病院が爆撃され 500名以上の死者 病院再建のための支援を！！ 目標金額 2000万円

既に世界中のメディアが報道している通り、10月18日に、わたしたちの支援するアハリー・アラブ病院が爆撃を受け、500名以上の死者が出たと報道されています。わたしたちは、いつもにも増して、病院への支援を強く強く呼びかけます！ 度重なる戦禍で傷ついた子どもたちのケアをし、ガザにいる全てのひとのために機能する病院を取り戻さねばなりません。皆さま、どうぞ助けてください！

イスラエル軍のアラブ・アハリー病院破壊に際して

藤田 進 (アハリー・アラブ病院を支援する会共同代表)

アハリー・アラブ病院がイスラエル軍のミサイルで破壊されて500人もの人びとが一度に惨殺されたとの報に私は一瞬耳を疑い、愕然となりました。劫火に包まれた現場の映像からは病院全体の破壊状況も、スハイラ・タラツィ院長をはじめ、病院を動かしている医師、事務局スタッフや大勢の職員の安否も分

からず、皆さんなんとか無事でいて欲しいとただただ祈るばかりです。

私は、1992年第一次インティファダの渦中で、イスラエルのガザ占領・弾圧政策に抵抗して傷ついた多くの若者を治療し、外出禁止令で失職し、働き手を投獄されて貧困に陥った家族の無料診療を手がけているアハ



■破壊されたアハリー・アラブ病院
photo by ムハンマド・アルマスリー

リー・アラブ病院と出会ってその意気を感じ入り、仲間たちと「アハリー・アラブ病院を支援する会」を組織して支援をはじめ、それから31年がたちました。この間、2007年ハマース政権誕生後16年間にわたるガザ封鎖による徹底した経済的社会的弾圧が続き、2009、2014年のガザ空爆による大規模な殺戮と住宅破壊というイスラエルの暴虐にさらされながらも、スハイラ院長以下アハリー病院スタッフ一同、いかなる人びとであれ傷つき病に倒れた者は受け入れて治療する原則を貫徹することで、人びとを支援し元気づけて、ガザ住民が占領体制をしのぐのに協力してきました。そしてスハイラ院長も語ったように、そうした人びとの助け合いを蹂躪するイスラエル軍事力に抗してイスラム権力のハマースはゲリラ攻撃で対抗していることを、私たちは支援活動を通じて知るところとなりました。



■アハリー・アラブ病院で遺体を確認する人びと

た。

窮状にもかかわらずガザ住民が協力して生き続けることがイスラエル占領権力に対する抵抗になっており、そのことをイスラエルは脅威に感じてガザに更なる暴力的弾圧を加え、それはハマースの暴力のエスカレートとなってイスラエルにはねかえることを繰り返してきました。

ハマースのイスラエル大攻勢がきっかけだったにせよ、イスラエル軍が医療という最も平和的な取り組みをしているアハリー・アラブ病院をミサイルで破壊するという決して許されない禁じ手に踏み切ったことは、敢えていえば、アメリカの中東における石油利権防衛のためにつくり出されたイスラエル国家の終焉が始まったのではないかと私は思います。

私は、アハリー・アラブ病院のスタッフの皆さんが存命しており、民衆のための病院の再建が始まることを強く願っております。そして多くの皆さま方に、アハリー病院支援のご協力を強くお願いいたします。(10月18日)

(ふじたすすむ／東京外語大名誉教授・中東歴史学)

※10月19日現在、スハイラ院長の無事を確認しています。事態は刻々と変化しています。



■遺体に囲まれながらスピーチするアハリー病院の外科医。「イスラエル国防軍は私たちにこう言った。『昨日、二発の爆撃で警告したはずだ。それなのになぜこの瞬間まで病院から避難しなかったのか?』」(駐日パレスチナ常駐総代表部のXより)

米国 ABC ニュース HUNDREDS KILLED IN STRIKE ON GAZA HOSPITAL: GAZA HEALTH MINISTRY ガザ保健省：ガザの病院に空爆 数百人が殺される

The hospital was a shelter for thousands of residents who fled their homes.

自宅を逃れた数千人がこの病院に避難していた

ガザ保健省によると、ガザ市中心部にあるアハリー・アラブ病院が爆撃され、少なくとも 500 人が殺害されました。

ガザ北部にあるこの病院は、イスラエルによる爆撃から逃れ安全な場所を探す数千人の住民のためのシェルターとなっていました。ガザでは路頭に迷う住民のための医療品、食糧、水、電気が枯渇しかかっています。

イスラエル国防軍はイスラム聖戦の誤爆だとして関与を否定。「イスラエル国防軍 (IDF) の戦略的システムの分析によると、その病院が爆撃された時に、敵陣営がイスラエルの方角に向けて発射したロケット弾の一部がその病院の近くを通過していた」としました。

イスラエルのネタニヤフ首相は「ガザの野蛮なテロリストの仕業だ」と述べました。

一方、米国の上級政府関係者は現時点で「ロケットがどこから来たのか全くわからな



■アハリー病院の攻撃の後、シーファ病院に次々と運ばれる負傷者

い」と ABC ニュースに述べました。

現地にいる「国境なき医師団」のガッサン・アブー・スィッタ医師は爆撃があった時に手術中でした。「大きな爆発があり、手術室の天井が落ちた。これは虐殺だ」と述べています。

バイデン大統領は 10 月 17 日夜に発表した声明の中で、「ガザのアハリー・アラブ病院での爆発に激怒し、多くの人命が失われたことを深く悲しんでいます」と述べました。声明は続いて、「この知らせを聞いた私は直ちに、ヨルダンのアブドゥラ 2 世国王、イスラエルのネタニヤフ首相と話し、米国の安全保障チームに情報収集と事実の解明を命じました。米国は明確に紛争における民間人保護を支持し、この悲劇で殺されまたは負傷した患者、医療従事者、その他の罪のない人々を悼みます」としました。

世界保健機関 (WHO) は病院への攻撃を非難し、「民間人と医療従事者を保護する速やかな行動」を呼びかけ、「この病院はイス



■アハリー病院の周辺で嘆き悲しむ人びと

ラエル軍から避難退去命令が出ているガザの20の病院のひとつでした。現在、多数の重篤患者、救急車、救急隊員、病床、避難した人々のシェルター不足という不安定な状況下での避難は実行不可能です」と述べました。

国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)は17日の早い時点で、ガザ各地の病院はあと24時間以内に燃料がなくなると伝えていました。

パレスチナ自治政府のマフムード・アッバース大統領は、3日間の追悼期間を宣言しました。



■アハリー病院の周辺で嘆き悲しむ人びと

〈ABC ニュース記者 Ben Gittleson 寄稿〉

*編集部注 これは進行中の出来事です。

アハリー・アラブ病院再建のために
皆さまのご支援とお祈りをお願い申し上げます。

目標金額 2000 万円

■郵便振替：00150-7-601525

■ゆうちょ銀行 019 (ゼロイチキュウ) 支店 当座 0601525

アハリー・アラブ病院を支援する会

※どちらも口座名は同じです



★領収書が必要な方は、その旨を通信欄にご記入ください。もしくはメールを送ってください。

★ ayyam_ahli@yahoo.co.jp

← 世界各地で、パレスチナ解放のデモが起きています。こちらは、パレスチナの解放を求めて立ち上がった、米国コロンビア大学の学生たちです。

翻訳：桜井まり子、真下弥生
(アハリー・アラブ病院を支援する会翻訳スタッフ)